

## NYマーケットレポート (2016年1月6日)

NY市場では、序盤に発表されたADP雇用統計で、雇用者数の伸びが市場予想を上回り、2014年12月以来の大幅な伸びとなったことや、米貿易赤字が2015年2月以来9ヵ月ぶりの低水準となったことを受けて、ドルは主要通貨に対して堅調な動きとなった。ただ、欧米の株価が大きく下落したことから、ドル円・クロス円は上値の重い動きとなった。そして、FOMC議事録公開では、利上げ決定も、物価低迷に対する懸念が示されたことを受けて、ドルはやや軟調な動きとなった。一方、ユーロは、昨年末から下落が続いた反動もあり、ドルや円などの主要通貨に対して堅調な動きが続いた。

### 2016/1/6 (水)

TOKYO	東京終値	東京高値	東京安値
USD/JPY	118.76	119.18	118.37
EUR/JPY	127.41	128.18	127.20
GBP/JPY	173.88	174.94	173.63
AUD/JPY	84.42	85.40	84.18
EUR/USD	1.0731	1.0774	1.0720

LONDON	LD高値	LD安値
USD/JPY	118.76	118.36
EUR/JPY	127.45	127.02
GBP/JPY	173.90	173.30
AUD/JPY	84.42	83.58
EUR/USD	1.0761	1.0720

\*LD高安は東京クローズ～NYオープンまでの高安

アジア主要株価	終値	前日比
日経平均	18191.32	-182.68
ハンセン指数	20980.81	-207.91
上海総合	3361.84	+74.13
韓国総合指数	1925.43	-5.10
豪ASX200	5123.13	-61.30
インドSENSEX指数	25406.33	-174.01
シンガポールST指数	2804.27	-29.96

欧州主要株価	終値	前日比
英FT100	6073.38	-63.86
仏CAC40	4480.47	-57.16
独DAX	10214.02	-96.08
ST欧州600	354.35	-4.53
西IBEX35指数	9197.40	-137.80
伊FTSE MIB指数	20422.39	-560.85
南ア全株指数	49082.29	-517.43

NEW YORK	NY終値	NY高値	NY安値
USD/JPY	118.47	118.78	118.34
EUR/JPY	127.78	127.94	127.08
GBP/JPY	173.29	173.84	173.12
AUD/JPY	83.72	84.19	83.55
NZD/JPY	78.61	79.04	78.52
EUR/USD	1.0787	1.0800	1.0716
AUD/USD	0.7067	0.7095	0.7049

米主要株価	終値	前日比
米ダウ平均	16906.51	-252.15
S&P500	1990.26	-26.45
NASDAQ	4835.77	-55.66
日経225 (CME)	18040	-355
🇨🇦 トロント総合	12726.80	-193.34
🇧🇷 ボルサ指数	41691.19	-350.49
🇧🇷 ボベスバ指数	41773.14	-646.18

#### 1/7 経済指標スケジュール

09:30	【オーストラリア】11月貿易収支
09:30	【オーストラリア】11月住宅建設許可件数
16:00	【ドイツ】11月製造業受注
16:00	【ドイツ】11月小売売上高
19:00	【欧州】12月経済信頼感
19:00	【欧州】12月消費者信頼感
19:00	【欧州】12月サービス業信頼感
19:00	【欧州】12月業況判断指数
19:00	【欧州】12月鉱工業信頼感
19:00	【欧州】11月小売売上高
19:00	【欧州】11月失業率
20:00	【南アフリカ】電力消費・発電
21:30	【米国】12月チャレンジャー人員削減数
22:30	【米国】新規失業保険申請件数
22:30	【米国】失業保険継続受給者数
23:00	【メキシコ】12月消費者物価指数
00:00	【カナダ】12月Ivey購買部協会指数

コモディティ	終値	前日比
NY GOLD	1091.90	+13.50
NY 原油	33.97	-2.00
CMEコーン	353.25	+0.25
CBOT 大豆	864.75	+7.50

米国債利回り	本日	前日
2年債	0.98%	1.02%
3年債	1.24%	1.29%
5年債	1.65%	1.72%
7年債	1.98%	2.05%
10年債	2.17%	2.24%
30年債	2.94%	3.00%

#### 1/7 主要会議・講演・その他予定

- ・リッチモンド連銀総裁 講演
- ・シカゴ連銀総裁 講演

(出所:SBILM)

## NY 市場レポート

欧州タイム

21:00

◀ 経済指標の結果 ▶

MBA 住宅ローン申請指数 (前週比) -11.6% (前回 -17.4%)



(出所：ブルームバーグ)

### 指標結果データ

#### ◀ MBA 住宅ローン申請指数 ▶

	1/1	12/25	12/18	12/11	12/4	11/27	前年同期
申請指数	-11.6	-17.4	7.3	-1.1	1.2	-0.2	0.4
購入	-11.1	-4.3	4.1	-2.8	0.0	7.7	23.2
借換え	-12.2	-27.8	10.8	1.4	3.5	-6.0	-17.4
固定金利	-10.7	-17.0	7.2	-0.9	1.2	0.0	-0.2
変動金利	-26.9	-23.0	9.0	-4.3	2.5	-3.7	-4.1

(%)

ローン契約平均金利 (%)

固定金利 30年 4.20 4.19 4.16 4.14 4.14 4.12

固定金利 15年 3.47 3.42 3.45 3.38 3.39 3.36

22:00

ドル/円 118.37 ユーロ/円 127.16 ユーロ/ドル 1.0743

22:00

欧州株式市場・米株価指数先物

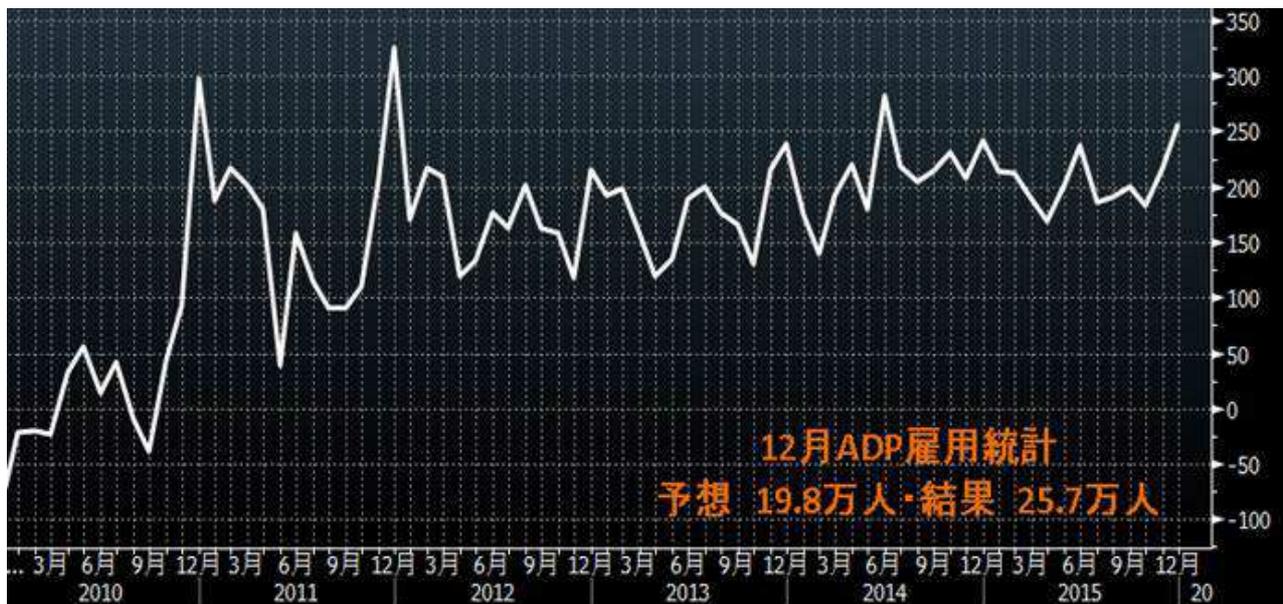
欧州主要株価	株価	前日比	米株価先物	株価	前日比
英 FT100	6029.46	-107.78	ダウ 先物ミニ	16800	-281
仏 CAC40	4454.61	-83.02	S&P 500 ミニ	1976.75	-35.00
独 DAX	10149.49	-160.61	NASDAQ 100 ミニ	4395.75	-88.00

(出所:SBILM)

22:15

◀ 経済指標の結果 ▶

12月ADP雇用統計 25.7万人(予想 19.8万人・前回 21.1万人)  
 前回発表の21.7万人から21.1万人に修正



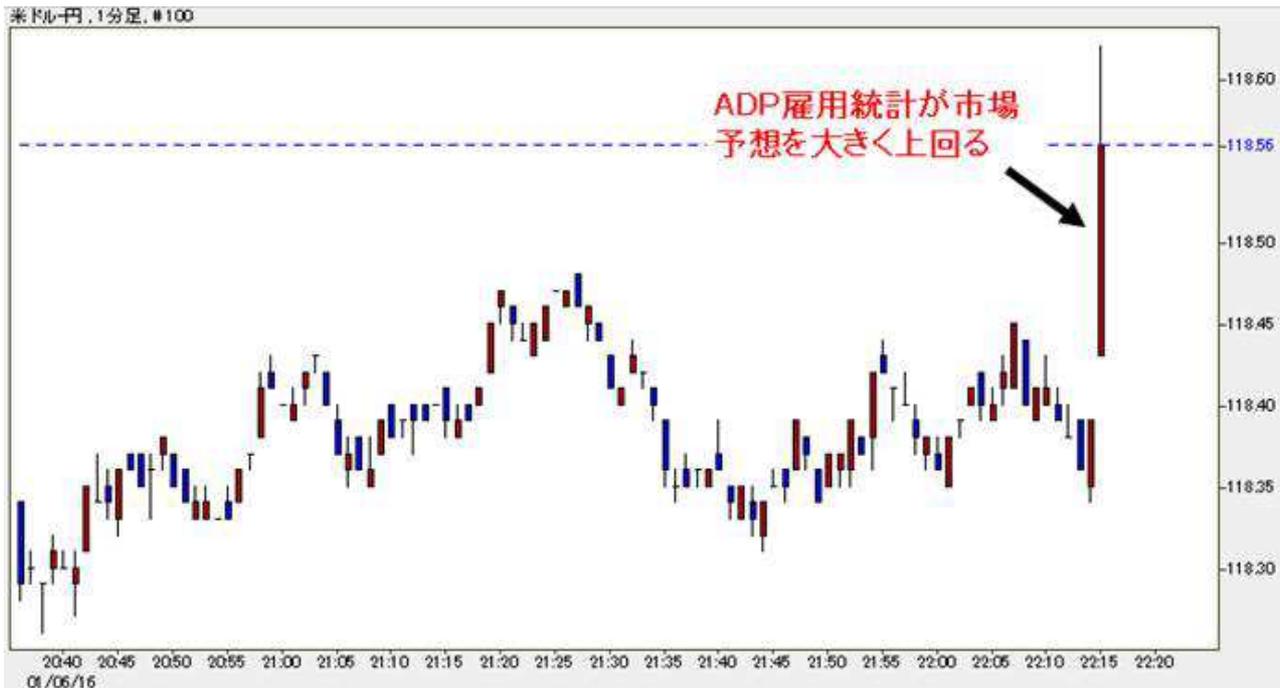
(出所:ブルームバーグ)

指標結果データ

◀ADP雇用統計▶

12月・11月・10月・9月・8月・7月・6月

ADP雇用者数(前月比)・・・25.7・・・21.1・・・17.3・・・19.9・・・18.2・・・16.9・・・23.1  
 (万人)



(出所：ネットダニア)

22:30

≪ 経済指標の結果 ≫

11月米貿易収支 -423.7億USD (予想 -440.0億USD・前回 -445.8億USD)  
 前回発表の-438.9億USDから-445.8億USDに修正



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

≪ 米貿易収支 ≫

	11月	10月	9月	8月	7月	6月	前年同月
入出超	-423.7	-445.8	-424.6	-488.1	-424.3	-452.1	-400.2
輸出	1822.1	1837.8	1867.7	1841.6	1882.3	1876.9	1962.0
輸入	2245.8	2283.6	2292.2	2329.8	2306.2	2306.7	2362.2

(単位 億ドル)



22 : 30

◀ 経済指標の結果 ▶

11月カナダ国際商品貿易 -19.9億CAD (予想 -26.0億CAD・前回 -24.9億CAD)  
 前回発表の-27.6億CADから-24.9億CADに修正



22 : 45

◀ 要人発言 ▶

フィッシャーFRB 副議長～CNBC とのインタビュー

- ・「不透明感が若干強まった」
- ・「今年の利上げ 4 回との予想中央値は妥当なところ」
- ・「低インフレは緩和的な政策を必要とする」
- ・「市場での金利見通しは低過ぎると思う」
- ・「原油安とドル高は永遠ではない」

23 : 33

米主要株価

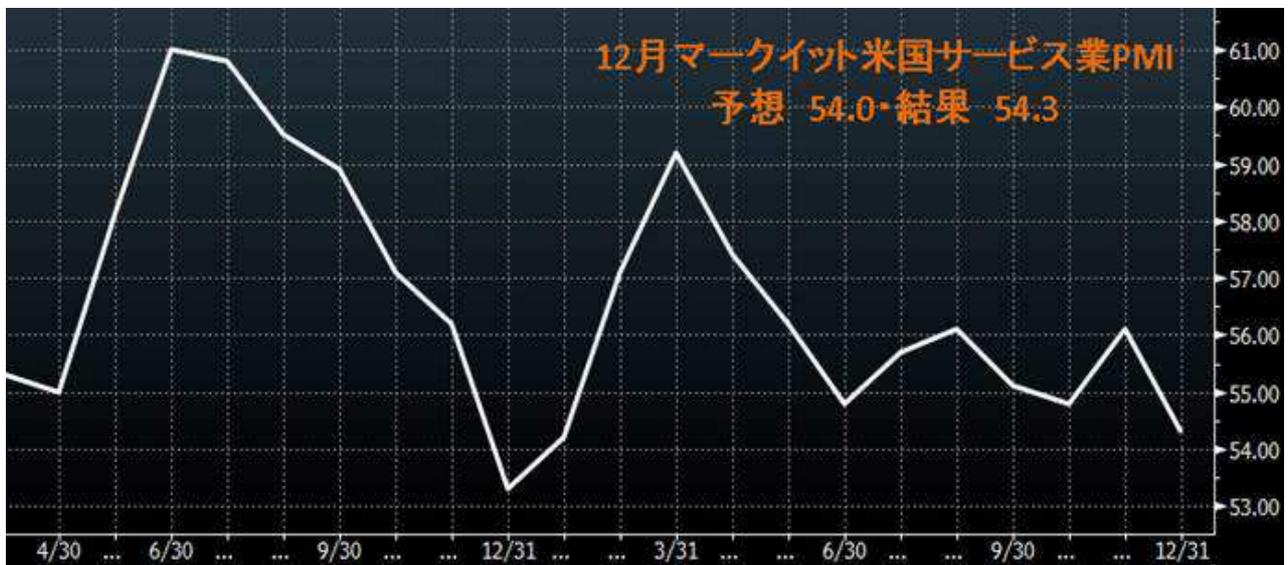
米主要株	株価	前日比
ダウ平均	16928.70	-229.96
ナスダック	4819.40	-72.03

(出所: SBILM)

22 : 45

◀ 経済指標の結果 ▶

12月マークイット米国サービス業 PMI 54.3 (予想 54.0・前回 53.7)



(出所: ブルームバーグ)

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

12月米ISM非製造業景況指数 55.3 (予想 56.0・前回 55.9)



(出所：ブルームバーグ)

**経済指標データ**

◀ ISM 非製造業景況指数 ▶

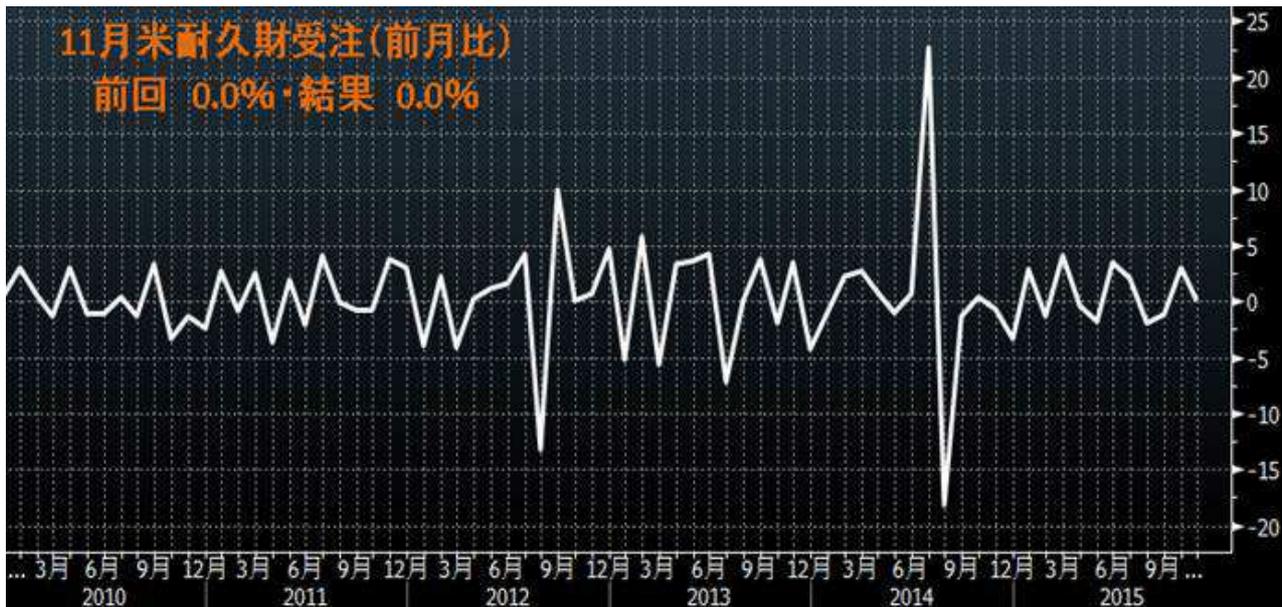
	12月	11月	10月	9月	8月	7月
総合指数	55.3	55.9	59.1	56.9	59.0	60.3
景況指数	58.7	58.2	63.0	60.2	63.9	64.9
仕入価格	49.7	50.3	49.1	48.4	50.8	53.7
新規受注	58.2	57.5	62.0	56.7	63.4	63.8
雇用者数	55.7	55.0	59.2	58.3	56.0	59.6

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

11月米耐久財受注(前月比) 0.0%(前回 0.0%)

11月米耐久財受注[除輸送用機器](前月比) 0.0%(前回 -0.1%)



(出所：ブルームバーグ)

0 : 00

◀ 経済指標の結果 ▶

11月米製造業受注指数(前月比) -0.2% (予想 -0.2%・前回 1.3%)  
 前回発表の1.5%から1.3%に修正



(出所：ブルームバーグ)

指標結果データ

◀ 製造業新規受注指数 ▶

	11月	10月	9月	8月	7月	6月
新規受注	-0.2	1.3	-0.8	-2.1	0.2	2.2
輸送機器を除く	-0.3	0.1	-0.6	-1.1	-0.7	0.6
耐久財	0.0	2.8	-0.8	-2.9	1.9	4.1
輸送機器	0.0	7.6	-2.2	-6.9	4.9	10.8
受注残	0.2	0.3	-0.5	-0.3	0.2	0.0

0 : 30

《EIA 米週間在庫統計》

原油在庫・・・509 万バレル減少  
ガソリン在庫・・・1058 万バレル増加  
留出油在庫・・・631 万バレル増加

0 : 35

《 NY 株式市場 序盤 》

序盤の株式市場は、北朝鮮による水爆実験の実施表明で地政学的リスクが意識されたことや、中国の景気失速に対する懸念を背景に主要株価は軒並み下落した。

《 経済指標のポイント 》

(1) 12月のADP民間部門雇用者数は、前月比で+25.7万人と、市場予想の19.8万人を上回り、2014年12月以来の大幅な伸びとなった。製造業の雇用者は+0.2万人、建設業は+2.4万人、サービス業は+23.4万人。また、従業員が500人以上の大企業の雇用者数は+9.7万人、50-499人の中堅企業では+6.5万人、49人以下の小企業では+9.5万人となった。

(2) 11月の米貿易収支では、赤字額がモノとサービスの取引を合わせた国際収支ベースで前月比-5.0%の423億7400万ドルとなり、2ヵ月ぶりに縮小となった。赤字額は2015年2月以来9ヵ月ぶりの低水準となった。ドル高が逆風となり輸出は減少したものの、携帯電話などを中心にした輸入の落ち込みが上回り、赤字額全体が圧縮された。

①輸出総額は-0.9%の1822億1200万ドルと2ヵ月連続で減少。2012年1月以来の少なさだった。通信機器や大豆などが減少した。

②輸入総額は-1.7%の2245億8700万ドルで3ヵ月連続のマイナス。携帯電話のほか、コンピューターや石油製品などが減った。

③モノの貿易赤字は、5.1%の617億4300万ドル。国・地域ごとでは、自動車の輸入増などを背景に対日赤字が+2.2%の57億3100万ドルに拡大。対中赤字は-5.2%の312億6000万ドル。EUに対する赤字は+3.5%となった。

(3) 11月の米製造業受注は、前月比-0.2%の4722億300万ドルとなり、2ヵ月ぶりのマイナスとなった。変動の激しい輸送機器を除いた受注は-0.3%となった。非耐久財がマイナスとなる一方で耐久財も伸びず、全体を押し下げる結果となった。

①耐久財は、前月から横ばいとなり、国防航空機が+46.9%、自動車・同部品が+0.6%、民間航空機は-22.2%となり、輸送機器全体では横ばいとなった。また、一次金属が-2.9%、一般機械が-1.4%、電算機・電子製品は+1.0%、電機・家電は+1.8%だった。

②資本財は-1.0%となり、国防関連を除く資本財が-6.3%、民間設備投資の先行指標となるコア資本財は-0.3%、国防資本財は+44.0%。

③製造業全体の出荷は+0.2%、受注残高は+0.2%、在庫は-0.3%とマイナスが続いた。出荷に対する在庫の比率は前月から0.01ポイント低下の1.35。

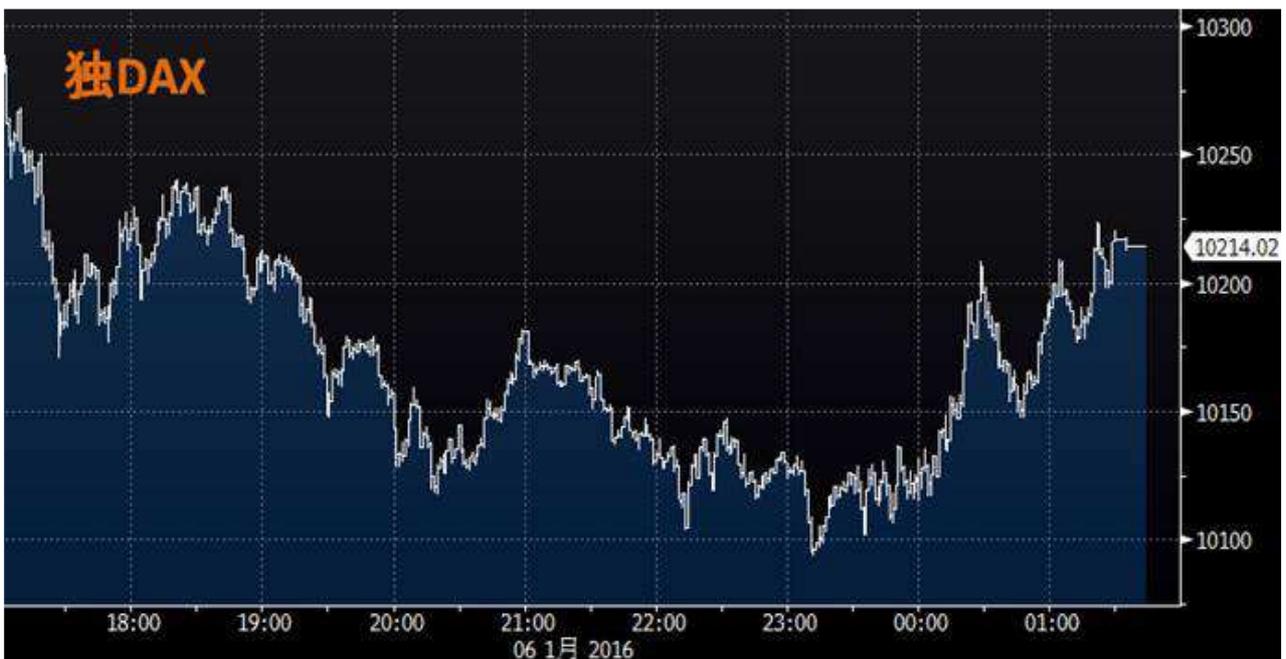
(4) コンファレンスボード（全米産業審議会）が発表した2015年12月の新規のオンライン求人広告数は、241万2300件となり、前月の275万6400件から減少した。前年同月の259万7800件からは7.1%となった。過去4ヵ月間のオンライン求人広告数は、2015年12月241万2300件、11月275万6400件、10月264万7800件、9月250万8200件。

欧州主要株価	終値	前日比
英 FT100	6073.38	-63.86
仏 CAC40	4480.47	-57.16
独 DAX	10214.02	-96.08
ストック欧州 600 指数	354.35	-4.53
ユーロファースト 300 指数	1392.40	-17.97
スペイン IBEX35 指数	9197.40	-137.80
イタリア FTSE MIB 指数	20422.39	-560.85
南ア アフリカ全株指数	49082.29	-517.43

(出所: SBILM)

### 《欧州株式市場》

欧州株式市場は、北朝鮮による水爆実験の実施表明や中国景気の減速懸念を背景に、主要株価が軟調な動きとなった。また、原油価格が下落したことも圧迫要因となった。



(出所: ブルームバーグ)

2:00

米主要株価・中盤

ダウ 16938.42 (-220.24)、S&P500 1998.82 (-17.89) ナスダック 4849.27 (-42.16)

### 《NY債券市場・午前》

序盤のニューヨーク債券市場は、中国経済の減速懸念や北朝鮮による水爆実験の実施発表で投資家がリスク回避の姿勢を強め、安全資産とされる米国債の逃避買いが先行した。原油価格の下落の影響で低インフレが続くとの見方も、支援材料となった。

午前の利回りは、30年債が2.94%（前日3.00%）、10年債が2.19%（2.24%）、7年債が2.01%（2.05%）、5年債が1.68%（1.71%）、3年債が1.27%（1.29%）、2年債が1.01%（1.02%）。

4 : 00

◀FOMC 議事録▶

- ・「何人かのメンバーは 12 月利上げを五分五分と判断」
- ・「ほぼ全員が 12 月利上げの条件が整ったことで一致」
- ・「全般にインフレ目標の達成にある程度自信」
- ・「世界的なデスインフレが雇用増を相殺すると 2 人が懸念」
- ・「何人かはインフレ見通しに重大なリスクがあると判断」
- ・「物価へのリスクは原油やドル高など」
- ・「実際のインフレ動向とインフレ期待を注視」
- ・「保有債券の再投資は、正常化が本格化するまで継続へ」
- ・「数人の当局者、失業率低下が物価をあおる公算は小さいと判断」

4 : 30

NY 金は、中心限月が前日比 13.50 ドル高の 1 オンス=1091.90 ドルで取引を終了した。

5 : 35

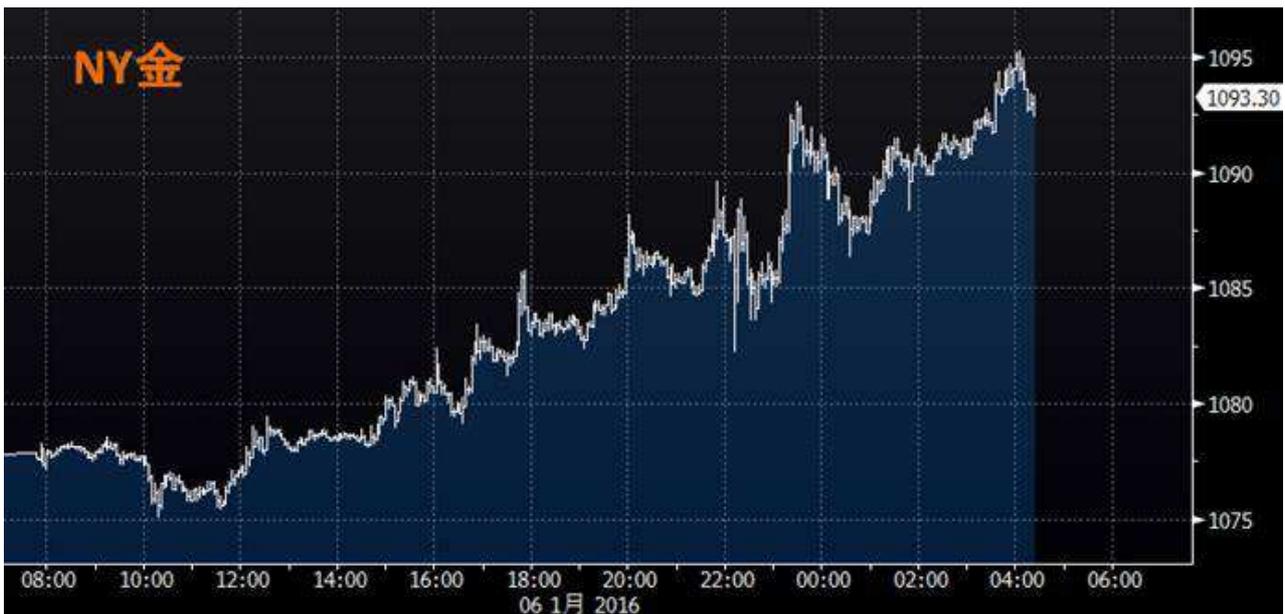
NY 原油は、中心限月が前日比 2.00 ドル安の 1 バレル=33.97 ドルで取引を終了した。

主要商品	終 値	前日比
NY GOLD	1091.90	+13.50
NY 原油	33.97	-2.00

(出所:SBILM)

◀ NY 金市場 ▶

NY 金は、中国経済や中東情勢の先行き不安に加え、北朝鮮が水爆実験を実施したと発表したことを受けて、投資家がリスク回避の動きを強め、比較的安全な資産とされる金を買われた。



(出所:ブルームバーグ)

### ◀ NY 原油市場 ▶

NY原油は、米石油統計でガソリン在庫が大幅に増加したことをきっかけに供給過剰感が一段と強まり、売りが優勢となった。また、中国景気の減速に伴いエネルギー需要が落ち込むとの懸念も相場を圧迫した。終値ベースでは、2008年12月以来約7年1ヵ月ぶりの安値水準となった。



(出所：ブルームバーグ)

主要株価	終値	前日比	高値	安値
ダウ平均株価	16906.51	-252.15	17154.83	16817.26
S&P500種	1990.26	-26.45	2011.71	1979.05
ナスダック	4835.77	-55.66	41866.04	4804.69

(出所：SBILM)

### ◀ 米株式市場 ▶

米株式市場は、北朝鮮による水爆実験の実施表明で地政学的リスクが意識されたことや、中国の景気失速に対する懸念を背景に主要株価は序盤から軒並み下落となり、終盤まで下げ幅を拡大する動きとなった。ダウ平均株価は序盤から軟調な動きとなり、終盤には一時前日比341ドル安まで下落する動きとなった。ただ、引けにかけては、やや下げ幅を縮小する動きとなった。



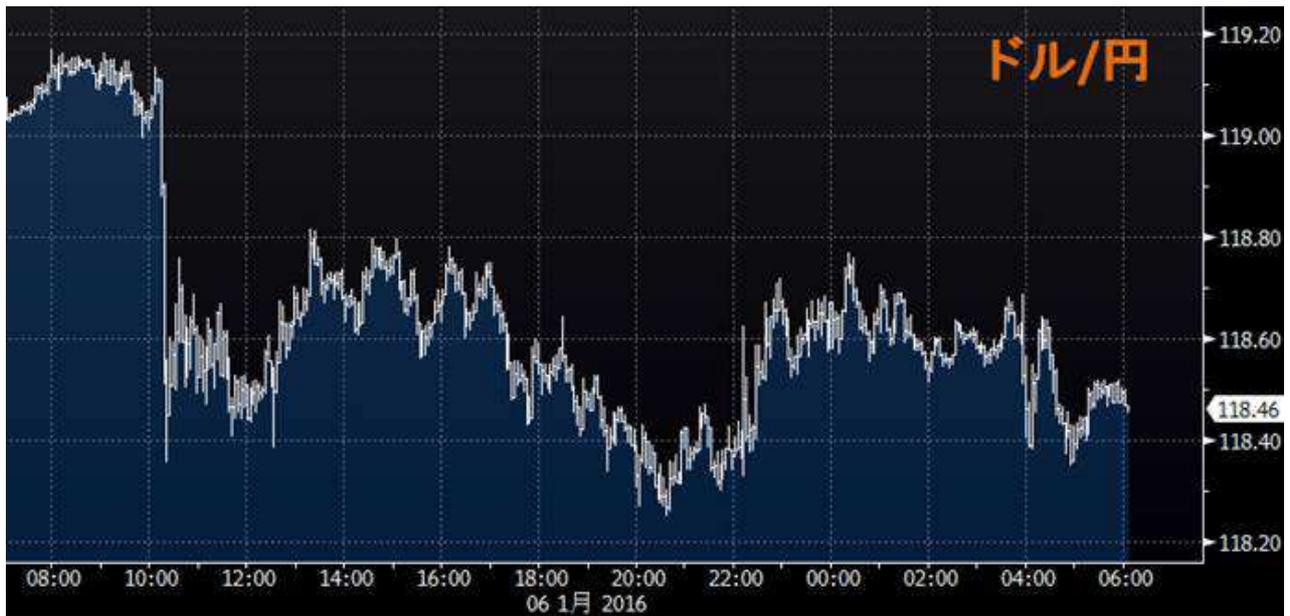
(出所：ブルームバーグ)

主要通貨	NY 終値	NY 高値	NY 安値
USD/JPY	118.47	118.78	118.34
EUR/JPY	127.78	127.94	127.08
GBP/JPY	173.29	173.84	173.12
AUD/JPY	83.72	84.19	83.55
NZD/JPY	78.61	79.04	78.52
EUR/USD	1.0787	1.0800	1.0716
AUD/USD	0.7067	0.7095	0.7049

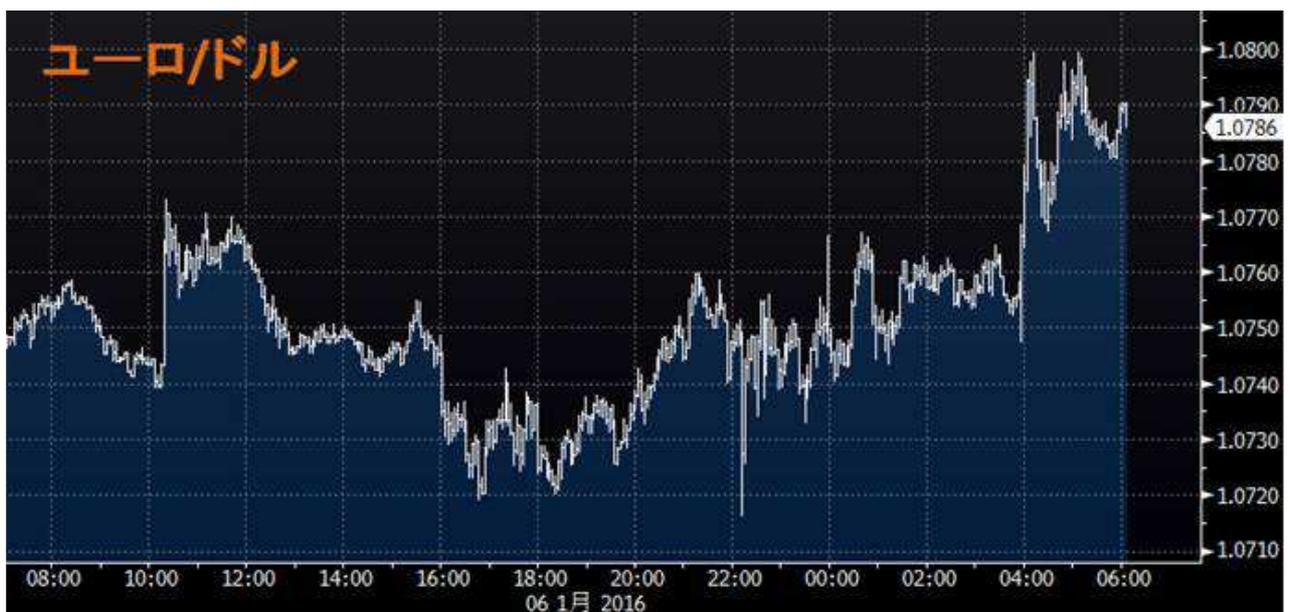
(出所：SBILM)

#### 《外国為替市場》

外国為替市場は、序盤に発表された米経済指標が改善したことを受けて、ドルは主要通貨に対して上昇する場面もあった。しかし、欧米の株価が大きく下落する動きとなったこともあり、ドル円・クロス円はやや軟調な動きとなった。ただ、ユーロは、下落が続いた反動もあり、比較的堅調な動きとなった。



(出所：ブルームバーグ)



(出所：ブルームバーグ)

提供：SBI リクイディティ・マーケット株式会社

お客様は、本レポートに表示されている情報をお客様自身のためにのみご利用するものとし、第三者への提供、再配信を行うこと、独自に加工すること、複製もしくは加工したものを第三者に譲渡または使用させることは出来ません。情報の内容については万全を期しておりますが、その内容を保証するものではありません。また、これらの情報によって生じたいかなる損害についても、当社および本情報提供者は一切の責任を負いません。本レポートに表示されている事項は、投資一般に関する情報の提供を目的としたものであり、勧誘を目的としたものではありません。投資にあたっての最終判断はお客様ご自身でお願いします。